



# 盛岡北高 同窓会報

表紙…………… 1  
 同窓会長挨拶 校長挨拶…… 2  
 R7.3月卒生 進路状況 …… 3  
 R7 部活動等報告 …… 4-5  
 50周年記念事業報告 …… 6  
 総会・懇親会・教育実習…… 7  
 支部情報(関東、宮城)…… 8  
 会員だより…………… 9  
 会計報告、寄付のお願い、同窓会役員名簿… 10

令和8年2月27日発行

## 第45号

編集・発行  
岩手県立盛岡北高等学校  
同窓会事務局

岩手県滝沢市牧野林 298-1

電話 (019) 687-2311

FAX (019) 687-2280

ホームページ

<https://www.2iwate-ed.jp/mon-h/>

題字：伊藤 瑞紀(卒業生)



盛北祭



修学旅行



クリーン大作戦



体育大会



カシオペア☆タイム



野球応援



野球応援

新たな一歩に向けて



同窓会長  
坂本 斉

同窓生の皆様におかれましては、益々のご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より、同窓会活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、この度、8月9日(土)にサンセール盛岡で総会と懇親会を開催致しました。懇親会では在校生のなぎなたの実演や視聴覚委員会による朗読などがあり在校生の活躍を見させていただきました。また部活動では体操部女子は県高総体5連覇を達成しております。そして硬式野球部が夏の岩手県大会で延長13回の末、勝利致しました。炎天下、全校応援のもと、197球の熱投でした。二回戦は惜しくも延長の末、惜敗いたしましたが生徒・保護者に感動、勇気、

感謝を頂きました。

少子化により一学年の定員が240名から200名になり団体競技の部員確保に苦勞している昨今です。部活動を何とか存続できる様に応援、協力して行きたいと思えます。

本会報は、会員の皆様の近況報告や、母校の最新情報、同窓会活動の様子をお届けする大切なツールです。活動の変化やオンライン化への対応、新ウェブサイトの開設など、具体的な取り組みも進めており、より多くの皆様が参加しやすく、情報交換できる機会を増やしたいと考えております。

これからも、素晴らしい校風と絆を大切に、世代を超えた交流を深め、母校の発展に寄与できるように、役員一同、力を合わせ活動してまいります。会員の皆様には、今後とも変わらぬご支援ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

末筆ではございますが、会員の皆様のさらなるご健勝とご活躍、そして母校の益々のご発展を祈念いたしました。私の挨拶とさせていただきます。

ご挨拶



校長  
嶋 隆

盛岡北高等学校同窓会の皆様には日頃から母校の教育活動にご支援ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。このたび、令和8年3月をもって校長職を

退任し、役職定年を迎えることとなりました。初任時代から数えて本校での勤務は通算8年となり、教員人生の節目にあたって、同窓会報でご挨拶の機会をいただけることに、深く感謝申し上げます。

初任時代、本校は1学年8学級を擁する進学校として、地域の期待を一身に受けて躍進を続けていました。いろいろと悩みながらも生徒たちと向き合っていた日々は、今も鮮明に記憶に残っています。副校長、校長として

本校に戻った際には、その初任時代の教え子たちが様々な面で学校に関わってくださり、さらにはその教え子の子どもが「親の母校」に入学してくれるという、教育の連鎖を実感する場面にも多く立ち会いました。

校長としての3年間では、創立50周年記念事業に携わるといって貴重な経験をさせていただきました。節目の年に校長として在任できたことは、私にとって大きな喜びであり、本校の歴史と伝統を改めて感じる機会となりました。

また、同窓会の皆様には、副校長時代から変わらぬご支援をいただき、校長としての業務にも大きな力をいただきました。坂本会長様をはじめ、旧知の役員の皆様が継続してご尽力くださったこと、そして何よりも協力的な姿勢で学校運営に寄り添ってくださったことに、心より感謝申し上げます。

岩手県の「第3期県立高校再編計画」当初案には、盛岡地区でも「大規模な統合」ということが出てきています。現在、本校は1学年5学級となり、時代の変化に応じた教育の在り方を模索しています。大学進学に向けた学力の

向上はもちろんのこと、進学後や就職後にも学び続け、社会に貢献できる力の基礎を育む教育を目指しています。これは、これまでの進学校としての誇りを受け継ぎつつ、未来を見据えた新たな挑戦でもあります。

退任にあたり、これまで本校を支えてくださった同窓会の皆様に、改めて感謝の意を表します。皆様の母校である盛岡北高校が、これからも地域に根ざし、未来を担う若者たちを育てる場であり続けるよう、陰ながら応援してまいります。今後とも、教職員一同、

盛岡北高等学校の更なる発展のために尽力いたしますので、同窓生の皆様には、母校の躍進発展のため、変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。同窓会のみましますのご発展と皆様のご活躍を祈念申し上げます、ご挨拶いたします。



## 2025(令和7)年 卒業生の進路状況 (修正版(令和7年3月卒業生))

※令和8年2月27日発行のデータに誤りがあったため修正しています

## ①国公立大学

2025年度入試結果		合格者数
大学	学部	
小樽商大	商	1
帯広畜産大	畜産	2
北教大函館校	教育	1
弘前大	人文社会	2
	理工	1
	医	1
岩手大	人文社会	8
	教育	7
	理工	11
	農	6
宮城教育大	教育	2
秋田大	総合環境	1
山形大	人文社会	2
	医	1
福島大	人文社会	1
宇都宮大	地域デザイン	1
	データサイエンス	1
長野大	企業情報	1

2025年度入試結果		合格者数
大学	学部	
群馬大	理工	2
東京海洋大	海洋生命	1
青森県立保健大	健康科学	3
青森公立大	経営経済	1
岩手県立大	総合政策	11
	社会福祉	12
	ソフトウェア	7
	看護	14
宮城大	事業構想	1
秋田県立大	システム科学	1
	生物資源	1
前橋工科大	工	1
高崎経大	地域政策	2
	経済	3
都留文科大学	文	1
山口東京理科大	工	1
国公立大学合計		112

## ②私立大学

2025年度入試結果 (主な合格先)	合格者数
岩手医大 盛岡大学 東北学院大学他	153

## ④大学校・専門学校等

2025年度入試結果 (主な合格先)	合格者数
防衛大学校 県産業技術短期他	32

## ③国公立短期大学

2025年度入試結果 (主な合格先)	合格者数
県立大盛岡、 県立大宮古他	17

## ⑤就職

勤務先	就職者
警視庁 岩手県警他	6名

0-2 秋田南(秋田)

●第68回岩手県高等学校新人剣道大会

団体 男子 1回戦 1-2 水沢  
女子 準々決勝 2-3 水沢

●令和7年度全国高等学校剣道選抜大会岩手県予選会

団体 男子 1回戦 2-1 盛岡三  
女子 準々決勝 0-5 盛岡白百合

体操

●第77回岩手県高等学校総合体育大会体操競技女子団体 1位

(伊藤美優・伊藤咲乃・清水 花・橘 香穂)  
(東北選手権大会・中国インターハイ 2025出場)

女子個人総合

1位 伊藤美優 3位 橘 香穂  
女子個人種目別 跳馬 2位 伊藤美優  
女子個人種目別 段違い平行棒

1位 伊藤美優 3位 橘 香穂  
女子個人種目別 平均台

1位 橘 香穂 2位 伊藤美優  
3位 伊藤咲乃

女子個人種目別 ゆか

1位 伊藤美優 3位 橘 香穂  
男子個人総合

4位 佐々木昂

男子個人種目別

佐々木昂 あん馬3位、つり輪2位、鉄棒3位

●令和7年度第54回東北高等学校体操競技・新体操選手権大会

女子団体 3位  
個人総合 7位 伊藤美優

男子個人総合

佐々木昂 27位

●令和7年度全国高等学校総合体育大会体操競技大会兼全国高等学校体操競技・新体操競技選手権大会

団体予選 23位(出場47チーム)

伊藤美優 伊藤咲乃 橘 香穂 清水 花

●令和7年度第79回国民スポーツ大会

体操競技 少年女子

団体総合 12位 岩手県

(伊藤美優・伊藤咲乃・橘 香穂・他校1名、中学生1名)

●令和7年度第73回岩手県高等学校新人大会体操競技

男子個人総合 1位 佐々木昂

男子個人種目別

佐々木昂 ゆか2位、あん馬2位、つり輪2位、平行棒2位、鉄棒1位

●令和7年度第32回東北高等学校体操競技・新体操選抜大会

体操競技男子

個人総合 佐々木昂 19位

個人種目別 つり輪 9位

新体操

●第77回岩手県高等学校総合体育大会 新体操団体 2位 東北大会出場

●第54回東北高等学校体操競技・新体操選手権大会出場

団体 9位

●第73回岩手県高等学校新人大会 新体操団体 1位 東北大会出場

個人総合第5位 沢田莉彩

個人総合第6位 円井花音

●第33回東北高等学校体操競技・新体操選抜大会 団体 6位

バドミントン男子

●第77回岩手県高等学校総合体育大会バドミントン競技

学校対抗 2回戦 盛岡北 0-3 千厩

●第65回岩手県新人バドミントン大会

学校対抗 1回戦 盛岡北 3-0 水沢農業  
学校対抗 2回戦 盛岡北 0-3 花北青雲

バドミントン女子

●第77回岩手県高等学校総合体育大会バドミントン競技

学校対抗 1回戦 盛岡北 2-3 大東高校

●第65回岩手県高等学校新人バドミントン大会 学校対抗 2回戦

1回戦 対 久慈翔北高 3対0  
2回戦 対 花巻北高 0対3 ベスト16

個人戦出場なし

水泳

●第77回岩手県高等学校総合体育大会 水泳競技 下川原朋咲

女子 400m自由形 3位 ※東北大会出場  
女子 800m自由形 3位 ※東北大会出場

里 怜咲  
女子 100mバタフライ 7位

●第80回東北水泳大会

下川原朋咲  
高校女子 400m自由形 20位  
高校女子 800m自由形 19位

●第63回岩手県高等学校新人大会

下川原朋咲  
女子 400m自由形 2位 ※東北大会出場  
女子 200m自由形 4位 ※東北大会出場

●第33回東北高等学校新人水泳競技大会

下川原朋咲  
女子 200m自由形 17位

美術

●第48回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展 絵画部門

入選/特賞 内川優華  
入選 内川優華 竹花柚希

デザイン部門

入選 岩崎里桜

吹奏楽

●第63回岩手県吹奏楽コンクール・第48回県高等学校総合文化祭 高等学校の部 銀賞

●第34回全日本高校生管打楽器ソロコンテスト 北東北大会 金賞 中塚紗江

音楽

●第77回全日本合唱コンクール岩手県大会 銅賞

●第35回県合唱小アンサンブルコンテスト 銀賞

書道

●第48回岩手県高等学校総合文化祭書道部門 第1種 漢字・仮名部門

奨励賞 高橋琉華 山本心十葉  
入選 佐々木詩葉 工藤悠良

第1種 漢字仮名交じり部門

奨励賞 小澤優奈  
入選 猿ヶ澤蒼大 高橋琉華 工藤悠良 山本心十葉

●第30回全日本高校・大学生書道展 書道展大賞 熊谷 遙

優秀賞 大坪樹理亜  
準優秀 波紫美結 高橋朋華 猿ヶ澤蒼大 高橋琉華 小澤優奈

●第23回岩手県高等学校書道作品コンクール 書道協会長賞 大坪樹理亜

奨励賞 熊谷 遙 小澤優奈

●第26回高校生国際美術展 佳作 大坪樹理亜 熊谷 遙 小澤優奈 高橋琉華 工藤悠良 山本心十葉

●第20回岩手日報高校書展 秀逸賞 熊谷 遙

入選 大坪樹理亜 高橋琉華

●第50回ふれあい書道展 筆都大賞 熊谷 遙 高橋琉華

写真

●令和7年度第16回夏季写真コンテスト

優秀賞 三浦早瑛  
優良賞 本堂結衣

入選 遠藤結衣 遊座奏春

●第48回岩手県高等学校総合文化祭写真展[第44回岩手県高等学校写真展]

最優秀賞 立花珠那 三浦早瑛 遊座奏春

優秀賞 立花珠那 川原宏太 熊谷悠仁  
優良賞 金田柚希 遊座奏春

入選 遠藤結衣 長崎美夢 川原宏太

●令和7年度第4回秋季写真コンテスト

優秀賞 森 愛恵 立花珠那  
優良賞 三浦早瑛 遊座奏春 菊池遙樹  
入選 三浦早瑛 遊座奏春 伊藤笙丞 立花珠那 工藤瑠華(2点入選)

演劇部

●令和7年度岩手県高等学校文化連盟演劇専門部県北・北盛岡地区発表会

脚本 [17年後の空] 優良賞 小倉このは

文芸

●令和7年度岩手県高校生文芸コンクール 文芸部誌部門入選 令和7年度文芸部誌「結第二号」

自然科学

●第48回岩手県高等学校総合文化祭自然科学部門

『龍泉洞の水系について 第3報 ~濁水期における龍泉洞水系の変化~』

研究発表 奨励賞 ポスター発表 優秀賞

視聴覚委員会

●第72回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会

朗読部門 優良賞 村木舞璃華、佐々木雪名

●第72回NHK杯全国高校放送コンテスト出場

●第48回岩手県高等学校総合文化祭放送部門 大会兼第43回岩手県高等学校放送新人大会 テレビキャンペーン部門

優秀賞(2位)

朗読部門 入選 亀井社亮 ※東北大会出場

●令和7年度高校生交通安全CMコンテスト 準グランプリ(自転車部門1位、全体2位)

●第29回東北高等学校放送コンテスト テレビキャンペーン部門

朗読部門 亀井社亮

なぎなた

●第77回岩手県高等学校総合体育大会 なぎなた競技

高田 莉子・熊谷 遙 演技競技1位  
高田 莉子 個人競技1位

●令和7年度全国高等学校総合体育大会なぎなた競技大会

高田 莉子・熊谷 遙 演技競技出場  
高田 莉子 個人競技出場

国際理解同好会

●第13回岩手県高等学校英語ディベート大会 Kenji Cup

5位入賞

●PDA岩手県高等学校即興型英語ディベート 交流大会 2025

ベストディベーター 伊藤穂乃花  
エキシビジョンマッチディベーター 伊藤穂乃花

学校代表 生徒会活動等

●第12回全国高等学校ビブリオバトル岩手県大会

優勝 小倉このは

※全国ビブリオバトル決勝大会出場

●令和7年度青少年読書感想文コンクール 佳作 盛岡北高 松村 濤

●令和7年度「税に関する高校生の作文」 盛岡税務署長賞 砂子澤柚奈

●令和7年度岩手県高等学校生徒会誌コンクール 佳作「カシオペア」 盛岡北高

●2025年「第28代「高校生平和大使」 岩手県代表 小笠原妙衣

●アームズコントロール・パーソン・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞 小笠原妙衣

※運動・スポーツ活動は、団体・学校対抗等の成績、個人は県大会入賞等の成績

※文化・芸術・委員会活動等は、主な活動の記録と成績

# 2025 部活動等報告

## (運動部)

### 陸上競技

●第77回岩手県高等学校総合体育大会陸上競技(男子)

8種競技 西館 慧 4位 ※東北大会出場  
400mH 泉谷康平 5位 ※東北大会出場

(女子)

三段跳 箱崎花奈 9m94 8位

●第80回東北高等学校陸上競技大会

8種競技 西館 慧 20位

●第76回岩手県高等学校新人陸上大会

(男子)

8種競技 西館 慧 1位 ※東北大会出場  
400mH 泉谷康平 5位  
110mH 西館 慧 7位

●第30回東北高等学校新人陸上競技選手権大会

(男子)

8種競技 西館 慧 DNF

### 野球

●第72回春季東北地区高等学校野球岩手県大会盛岡地区予選

1回戦 盛岡北 7-0 岩手

2回戦 盛岡北 1-13 盛岡誠桜

敗者復活2回戦 盛岡北 3-14 盛岡市立

●第107回全国高等学校野球選手権岩手大会

1回戦 盛岡北 11-6 盛岡市立

2回戦 盛岡北 2-3 盛岡商業

●第78回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会盛岡地区予選

1回戦 盛岡北 1-2 盛岡誠桜

敗者復活2回戦 盛岡北 0-7 盛岡商業

### バスケットボール男子

●第77回岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

1回戦 盛岡北 67-77 大船渡

●第78回全国高等学校バスケットボール選手権大会岩手県盛岡地区予選

全体3位 敗退

●第71回岩手県高等学校新人バスケットボール大会

1回戦 盛岡北 88-52 岩谷堂

2回戦 盛岡北 27-109 花巻東

### バスケットボール女子

●第77回岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

1回戦 盛岡北 34-86 久慈

●第78回全国高等学校バスケットボール選手権大会岩手県盛岡地区予選

敗退

●第71回岩手県高等学校新人バスケットボール大会

1回戦 盛岡北 54-68 宮古

### バレーボール男子

●第77回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技

1回戦 盛岡北 2-0 遠野

2回戦 盛岡北 0-2 盛岡第三

●JVA第78回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県代表決定戦

1回戦 盛岡北 0-2 宮古商工

●第73回岩手県高等学校新人バレーボール大会

1回戦 盛岡北 0-2 一関修紅

### バレーボール女子

●第77回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技

1回戦 盛岡北 2-0 花巻農業・遠野

2回戦 盛岡北 0-2 釜石

●JVA第78回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県代表決定戦

1回戦 盛岡北 0-2 花北青雲

●第73回岩手県高等学校新人バレーボール大会

2回戦 盛岡北 0-2 花巻東

### 卓球男子

●第77回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技学校対抗1回戦 盛岡北 3-0 伊保内

2回戦 盛岡北 0-3 一関一

●第70回岩手県高等学校新人卓球大会

学校対抗1回戦 盛岡北 3-0 高田

2回戦 盛岡北 0-3 水沢

### 卓球女子

●第77回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技学校対抗1回戦 盛岡北 1-3 北桜

●第70回岩手県高等学校新人卓球大会

個人戦のみ出場

●令和7年度全国高等学校選抜卓球大会(個人戦)岩手県予選

女子シングルス

1位 石川姫花 ※全国大会出場

●第53回全国高等学校選抜卓球大会(個人の部)

女子シングルス

石川姫花 出場(3月)

### ソフトテニス男子

●第77回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技

団体戦

2回戦 盛岡北 1-2 盛岡工業

●第70回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技

団体戦

2回戦 盛岡北 3-0 種市

3回戦 盛岡北 1-2 黒沢尻工業

●第57回岩手県高等学校選抜インドアソフトテニス大会

団体戦 1回戦 盛岡北 2-1 盛岡第三

2回戦 盛岡北 2-0 盛岡市立

決勝リーグ 3敗

(0-3 黒沢尻北 0-3 黒沢尻工

0-3 盛岡工業) 4位

### ソフトテニス女子

●第77回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技

団体戦

1回戦 盛岡北 1-2 水沢商業

●第70回新人大会ソフトテニス競技

団体戦

2回戦 盛岡北 3-0 岩泉

3回戦 盛岡北 1-2 水沢商業 ベスト16

●第57回岩手県高等学校選抜インドアソフトテニス大会

団体戦

1回戦 盛岡北 1-2 黒沢尻北

### テニス男子

●第77回岩手県高等学校総合体育大会テニス競技

団体 1R 盛岡北 0-3 花巻北

●第57回岩手県高等学校新人大会テニス競技

団体 1R 盛岡北 3-2 南昌みらい

2R 盛岡北 0-5 岩手

FC3R 盛岡北 0-3 盛岡中央

### テニス女子

●第77回岩手県高等学校総合体育大会テニス競技

団体 1R 盛岡北 2-1 盛岡中央

2F 盛岡北 0-3 盛岡白百合

FC1R 盛岡北 2-1 盛岡第四

FC2R 盛岡北 2-0 花巻北

FC3R 盛岡北 2-1 盛岡第三

3位 東北大会出場

●第57回岩手県高等学校新人大会テニス競技

団体 1R 盛岡北 5-0 水沢第一

2R 盛岡北 0-5 盛岡白百合

FC3R 盛岡北 3-1 盛岡第三

FC4R 盛岡北 3-2 花巻北

FC5R 盛岡北 0-3 盛岡第一 3位

### サッカー

●第77回岩手県高等学校総合体育大会サッカー競技

1回戦 盛岡北 0-2 水沢工

●第104回全国高等学校サッカー選手権岩手県大会

2回戦 盛岡北 0-1 黒沢尻北

●第60回岩手県高等学校新人サッカー大会

1回戦 盛岡北 1-6 盛岡大附属

### ラグビー

●第77回岩手県高等学校総合体育大会(ラグビーフットボール競技)

Aブロック1回戦

合同B 0-72 黒沢尻北

5位・7位決定戦

合同B 47-38 盛岡一

※合同B(一関工業・岩手・盛岡三・盛岡北)

●令和7年度全国高等学校総合体育大会・第105回全国高等学校ラグビーフットボール大会岩手県大会(1次予選)

1回戦 合同B 0-50 盛岡一

合同B(一関工業・岩手・盛岡三・盛岡北)

●令和7年度第58回岩手県高等学校新人ラグビーフットボール大会

1回戦 合同B 0-83 黒沢尻北

順位決定リーグ戦 合同B 0-59 花巻東

合同B 0-19 盛岡一

合同B(一関工業・岩手・盛岡三・盛岡北)

### ソフトボール

●第1回岩手県高等学校春季女子ソフトボール選抜大会

1回戦 盛岡北・盛岡農業・盛岡中央 10-17

一関第二

●第77回岩手県高等学校総合体育大会ソフトボール競技

1回戦 盛岡北・盛岡農業・盛岡中央 0-20

高田・宮古商工

●第18回岩手県高校女子ソフトボール大会

1回戦 盛岡北・盛岡中央・盛岡農業 4-19

高田・宮古商工

●第72回岩手県高等学校新人大会ソフトボール競技

2回戦

盛岡北・盛岡市立・盛岡農業・盛岡中央 0-26

花巻南

### 柔道

●第77回岩手県高等学校総合体育大会柔道競技

個人戦 73kg級 出場

男子団体(5人制)

1回戦 盛岡北・盛岡商 2-3 江南義塾

●第58回岩手県高等学校1・2年体重別柔道選手権大会

2年男子個人 90kg級 田中理太 ベスト8

●第70回岩手県高等学校新人柔道大会

男子団体(5人制)

1回戦 盛北・盛商 3-0

大船渡・一関学院合同

2回戦 盛北・盛商 2-3 久慈 敗退

男子個人 81kg級 出場

●第48回全国高等学校柔道選手権大会岩手県大会

男子団体 ベスト8

1回戦 盛北・盛商 2-1

大船渡・一関学院合同

2回戦 盛北・盛商(代勝) 1-1 高田

3回戦 盛北・盛商 1-4 盛岡第一

### 剣道

●第57回岩手県高等学校選抜剣道大会

団体 女子 4位

●第77回岩手県高等学校総合体育大会剣道競技

団体

男子 予選リーグ1勝1敗敗退

(2-0 花巻東、0-3 花巻北)

女子 予選リーグ2勝

(4-0 黒沢尻北、4-2 花巻東)

決勝リーグ3敗

(2-2 福岡、0-3 盛岡白百合、

1-3 花巻北)

3位 東北大会出場

●第57回東北高等学校女子剣道選手権大会

団体

女子 予選リーグ 2敗敗退

(0-3 白河(福島))

### 創立50周年記念事業 台湾研修活動報告

令和7年3月16日から27日まで、生徒10名と引率2名が台湾を訪れてきました。異文化に触れ、高校生との交流や台湾の歴史を通し、様々なことを学んできました。

#### 主な訪問先・研修内容

花蓮市長表敬訪問 慈済高校訪問、  
故宮博物館 ボランティア活動、  
花蓮市（太魯閣台地、台湾海蝕館、花  
蓮將軍府日本建築群）  
台北市（総統府、台湾国立博物館）



☆僕が台湾研修で一番心に残っていることは慈済高校の生徒さんとの異文化交流です。始めは自分の英語が相手に伝わる事ができるのかとても心配でしたが、パートナーやクラスの友達がいっしょに聞いてくれて伝わると達成感が湧き、自分に自信を持つことができました。実際に海外へ行き同年代の人と交流できたこの貴重な経験を活かしていきたいよう日々頑張っていきたいです。  
(3年男子)

☆慈済高校は、日本語が全く通じないという初めての空間でした。英語が堪能な人ばかりで、英語で話すことに慣れていない私はどうにかしてコミュニケーションを取ろうと必死に食らいつきました。荷物を持ってあげるよと言われてありがたうお願いしたらそのまま持って帰られちゃった荷物持ち去り事件、夜市でサービスだよと言われてやったバスケットゲームでぼったくられ、景品でアヒルのぬいぐるみをもらったアヒル事件、トコジラミに食われかゆみと腫れとぶつぶつが止まらなくなったトコジラミ事件の三大事件も今となってはいい思い出です。  
(3年女子)

☆自分が台湾研修を通して一番心に残っていることは慈済高校の生徒の皆さんと交流したことです。台湾の人はハイキューやアオのハコなど日本のアニメや漫画を好きな方がとても多く、またbaby monsterなど好きなアイドルグループなどの共通点が沢山あったのでとても楽しくお話しできました。普段英語を使う機会があまりなかったので英語で話すのもとても楽しかったです。  
(2年男子)



☆慈済高校の歓迎会の時にみんな暖かく迎えてくれて嬉しかったです。また、TikTokを撮影したときは、みんな優しく教えてくれて、料理を作ったときは、一緒に協力しながら、美味しい料理を作ることができました。休み時間には一緒にバレーボールをし、全力でプレーすることができ、本当に楽しかったです。また、夜市にも行き、串焼を食べたり、タピオカを飲んだりしてどの食べ物も美味しく、幸せでした。お別れの際にはクラスメートから台湾のお菓子や心のこもった手紙も頂き、このクラスに所属できて本当に良かったなと思います、幸せでした。  
(2年女子)

### 令和7年度 同窓会総会

令和7年8月9日(土) サンセール盛岡において、役員等22名の出席をいただき、開催しました。

令和6年度会計決算、令和7年度の予算案、役員人事など承認していただきました。



総会



朗読披露



演技 なぎなた

### 令和7年度 同窓会懇親会

令和7年8月9日(土) サンセール盛岡において、総会終了後に開催いたしました。

懇親会に先立ち、全国大会に参加した在校生によるアトラクションが披露され、高校生の若さ溢れるエネルギーと未来を切り開く力強さを目の当たりに感じたひと時でした。懇親会では、年代を越えた交流の中で、「むかしの北高ばなし」で各テーブルとも盛り上がり、同窓会の絆をつなぐ、有意義な時間を過ごしました。



元団長によるエール

### ◆教育実習◆

大阪体育大学 田中拓紀

この度は、3週間にわたりご指導いただき、誠にありがとうございました。

在学中の思い出や部活動での出来事、さらにはコロナ禍での様々な経験など、多くの出来事がありました。現在に至るまでの経緯について書かせていただきます。

私は高校時代、部活動一筋の生活を送っており、勉強に関しては自分の興味のあること以外にはあまり手をつけず、授業中ほどの教科でも毎時間のように睡魔と戦っているような生徒でした。

今回、実習生として授業を担当させていただいたことで、当時ご指導いただいていた先生方には改めて申し訳ない気持ちでいっぱいになりました。

しかし勉強はともかく、スポーツを通して進路を決めた私の努力を認めてくださっ



懇親会

たり、大事な試合前に自分でも気づいていなかった変化に声をかけてくださったりと、当時は本当に周囲の友人や先生方に恵まれていたと感じています。

その頃はまさか自分が教員を志すことになるとは思ってもいませんでしたが、大学での学びや、小学校でのインターンシップの経験を通して、「教員になった自分」を想像する機会が増え、教員免許の取得を目指すようになりました。

「自分が教師になった時に何を教えることができるか」と考えた時、私自身が競泳を通じて得た経験や、目標に向き合う姿勢が、子どもたちに伝えられることだと感じています。

自分自身の経験則に頼るだけでなく、科学的根拠に基づいた教育ができるよう、まずは自分が学んだ知識を実践することを心がけています。

高校時代、たくさん悩んでいた自分が「本当に必要としていたもの」は何だったのかを常に考え、本質的な教育を実践できる教員を目指してまいります。

今回、教育実習を無事に終えることができたのは、教科指導をはじめ、日々丁寧にご指導くださった先生方のおかげです。この経験を通して、人としても、そして教師を志す者としても大きく成長することができました。

お忙しい中、本当にありがとうございました。



教育実習生の皆さん (中央が田中さん)

◆支部情報◆

関東支部近況 (関東支部長)

第5回生 神馬 功

昨年と今年にかけて50周年記念事業に携わった全ての職員の皆さん及び在校生の皆さんそうして協力頂いた全ての関係者の皆さんに心より感謝申し上げます。祝賀会では思いかけず40年ぶりに7名の同級生の顔を見ることができ、その後も場所を変えてわずかな時間でしたが昔ばなしに花を咲かせることが出来ました。関東支部の懇親会もそうですが、必ずしも当時特別親交があった訳ではありませんが不思議なことに同窓生というだけで様々な話題で盛り上がる事が出来るものです。当然話の中には「実は...あの時は...」というような話も。私は岩手を離れて暮らしておりますので、岩手で生活をしてきた同窓生の皆さんは卒業してからもなんらかの形で同級生はもろろのこと、同級生との関わり合いや身近に見聞きする機会も多いでしょう。関東支部では年三回の懇親会を開いております。その際も当時の話で盛り上がったり、まだお仕事をされている方たちは会社や業界の話、そうしてどこから仕入れて来たのか岩手の話と。関東支部設立当初に比べ参加者も固定化された感があり、もう少し多くの同窓生のための組織に出来ればと考えております。たぶんこれは毎年盛岡で開催されている同窓会と同じではないでしょうか。そうしていつも考えるのがやはり同学年の同窓生の集える運営が出来ていないということです。今まで1回生や2回

生の有志の先輩が同学年の集まりを開催された際に多くの同窓生が参加されたとお聞きしております。出来れば何年かに一度でも構わないので同学年の同窓会を開くことが出来ればと考えております。関東支部と言っても実態は手弁当の役員二人がようやくといったところです。現在関東在住の同学年の同窓生もいる中なかなか個別に声をかけさせて頂くことが出来ておりません。前号でも書かせて頂きましたが定年になってからも少し関東支部に協力出来ると考えておりましたが、昔と違い60歳をこえておられます。費用は別としてもなかなか時間をさけないのが実態です。これからは盛岡の同窓会の力を借りながらそのようなことを進めてゆければと考えております。その結果、同学年の同窓生の親交が深まり学年ごとに積み重ねてゆくことが出来たならば、もっと厚みのある組織が出来上がりいろんな意味で現役の生徒さんや先生方のお手伝いも出来るようになってゆくのではないかと考えております。また、北高の同窓生の中にはそれぞれの分野の第一線で活躍されておられる方も多くおられます。いざれ現役の生徒さんたちも社会に出てゆかれますので、そのような同窓生との



関東支部懇親会 (R7.11.29)

交流も深まれば何かを得ることが出来るのではないのでしょうか。今までの卒業生14000名、これは凄いです。そういう力です。そのようなことを願いつつ関東支部ではこれからも年三回の交流の場を設けてゆきたいと思っております。 芋の子会 (宮城支部長) 第1回生 井上 正嗣 10月26日コロナ禍で中断を余儀なくされていた「盛岡北高同窓会宮城支部」の年1回の総会及び懇親会を開催しました。 仙台にお住まいの同窓生だけではなく、もともと裾野を広げてはとのご意見があり名称を「仙台支部」から「宮城支部」に変更してから初めての支部総会となりました。 宮城支部には現在大学等で仙台にいらっしゃる学生さん達を除き転勤族の多い土地柄の為人の入れ替わりはありますが170名を超える同窓生がいらっしゃいます。 今回は1回生の高橋千恵子さんが住所の分かる149名の同窓生の皆さんに葉書を出してくれ31名の方々からお返事をいただきました。結局、参加は9名だけでしたが参加できなかった方々からも葉書の返信で近況を教えていただいた事は嬉しい収穫でした。 当日は伊達政宗ゆかりの国宝大崎八幡宮のすぐ近くにあるイタリアンレストラン「デイベルテ」で総会を行い、その後は恒例となっている広瀬川沿いに移動して鍋を囲んでの懇親会となりました。 屋外での懇親会ゆえ天気を心配していましたがあいにくの雨となり会場の変更や中

止も検討しましたが幸い小雨になり予定通りに決行する事になりました。 芋煮の元祖山形では牛肉を使い醤油味、それに対し仙台の芋煮は豚肉を使い味噌味が一般的です。今回の懇親会ではアウトドアの達人、7回生の斎藤靖さんが奥州いわいどり7種類のきのこを使い絶妙な芋煮ならぬ岩手バージョンの芋の子を作ってくれました。 懇親会には仕事明けにもかかわらず盛岡から坂本斉同窓会会長が駆けつけてくださり、現在の北高の現状、様子を丁寧に説明してくださりました。 参加者一同、より母校に思いをはせ自分が在校していた時との変化に驚いたり感心しながら興味深く耳を傾けました。 参加者それぞれも芋の子を味わいながら持ち込んだアルコール片手に話しが弾み和やかで楽しい時間を過ごす事が出来ました。 また、今回は2回生の金野さん、高橋さん5回生の葛巻さんが初めて参加して下さい久しぶりの新しい方々の出席がとても嬉しい支部総会でした。 卒業年度が様々でも、そして初対面でもたちまち打ち解ける事が出来る同窓生の絆、盛岡北高で結ばれたご縁を大切に、これから同窓会支部の活動を継続してゆければと思っております。



宮城支部懇親会 (R7.10.26)

◆会員だより◆

「自分らしく生きる」

第7回生  
中村雅幸



生き方としては理想ではありませんが、現実には難しい生き方です。なぜならば、「自分らしさ」とは周囲の人達との関わりの中で作られていくものだからです。

私が学生の時、「答えたくない」「答えられない」質問を受けることがありました。例えば「あなたの長所や短所は何ですか?」という質問です。答えたくありませんでした。この質問には「人には長所や短所がある」という質問者の暗黙の前提があるように感じていたからです。

また「夢は何ですか?」と聞かれることもありましたが、特に面接や進学の際に聞かれることが多く、「やりたいこと」や「なりたくない自分」がない自分には苦痛であり、「そんなこと聞くなよ。」が本音でした。

当然のように聞かれるこれらの質問に、今ならこんなふうに答えます。

「私には長所も短所もありません。あるのは特徴です。私は騒がしく、話し始めると話し続けてしまいます。いつも相手の様子を気にし、話して良いかの様子をうかがっています。相手が求めている話題を探り、求められています。私の特徴が求められる場で発揮すれば「長所」となりますし、求められない場面で出てしまえば「短所」になる。私は私の特徴が長所となるよう、

時と場面を考えて、自分をコントロールしています。そして、自分の特徴を使って人の役に立ちたいと考えています。」

私の褒め言葉は「変だ」「おかしい」「変わった」です。

一般的にこれらは「悪口」と受け取られやすいのですが、「悪口」であるかを判断するのは自分自身です。「褒め言葉」と思えば、「褒め言葉」となります。「変だ」「おかしい」「変わった」と言われることは、他の人にならぬ自分だけの特徴があることを指しています。この「褒め言葉」を「自分らしく生きる」ことに活かさない手はありません。

「自分らしく生きる」ために必要なことは2つあります。1つ目は「自分で自分を褒められる」ようになることです。自分の特性を知って、それを活かせる自分を好きになることです。2つ目は、周囲の人達の自分に対する「期待を諦めてもらう」ことです。自分の特徴を理解してもらい、ダメな場面は諦め、必要な時に使ってもらおう。周囲の人達によって「自分らしさ」を育ててもらおうと言いつても良いかもしれません。

「自分らしく生きる」とは「自分が自分の特徴を理解し、その特徴を自分が意図的に使うことで周囲から認められると同時に諦めてもらう」ことではないかと思えます。これが、私が見つけた「自分らしく生きる」ということです。私の解答はこのようなことでしたが、正解は一人ひとり違います。これからの社会を生きる若者には、様々なことに挑戦して自分を見つけ、自分らしく生きて欲しいと願っています。そして私自身は微力ですが、未来を「一

人ひとりが生きやすい社会」とするように入り組んでいきたいと思っています。

エール

第7回生  
橋本 到



7回生の橋本到でございます。盛岡北高創立50年になることは非常に感慨深い思いです。というのも私が在学していた当時の北高は「新しくできた学校」というイメージが強く、もちろん伝統など確立されてない時代で校名こそ「盛岡」とは付いているものの滝沢村(当時)に立地しており私の自宅からは10キロ程度離れていて毎日の通学は自転車でしたが雨の日風の日もあり大変しんどかった事を覚えています。ただ卓球部を1年で退部した自分にとっては格好の日々の運動になったことは言うまでもありません。

ここからは在校時の私の個人的な考えとなります。卒業生、在校生の皆様が失礼に感じられる部分についてはお許しください。北高は勉強がとびきり出来る学校でもなく、かと言ってスポーツで目立つ学校でもなく何か中途半端な学校だったように思っていました。志望して入学はしましたが当時周りのみんなも同じような事を言っていたと記憶しています。みんなが好き勝手に学校生活を送り、伝統がないから先輩から何かを押し付けられる事もない。要は「自由な校風」です。ただその校風らしきものが自分には非常に合っていたのかもしれない。毎日つらい自転車通学もいつの間にか雄大な岩手山を毎日まじかに拝める事、学校のまわりの自然風景。伝統はなく

ても街中の高校生には感じる事ができない事を体験できたのは人生の貴重な財産です。卒業して東京生活が中心になり現在は札幌におりますが都会にいる者にとってはなおさらそう感じます。「自由な校風」が今はどうなっているかはわかりませんが逆に今の時代には合っているかもしれないですね。もつとも今の北高は私が在学していた頃とは違って勉強は出来る学校のイメージのようですが、

北高を卒業後に東京の大学に進学してその後30年ほど証券会社に勤務しました。2024年に還暦をむかえ現在は最後の赴任地札幌でコールセンターで働いております。悠々自適とは縁遠くしばらくは働きまです。社会との接点はできればいつまでも持たたいからです。

現在の北高がどうなっているかは詳しくはわかりませんが、せっかくいい環境に囲まれた場所で学校生活を送れるわけですから他校にはない伝統を築き上げて欲しいと思います。それと今回のこの原稿を引受けた最大の理由はただひとつです。野球部および在校生の皆様へお願です。ぜひ「甲子園」に行ってください。簡単ではないことは十分理解はしています。甲子園常連校が私学優位ということもありますが創立50年を経てそろそろどうでしょうか。北高は吹奏楽部も有名のようですから準備は半分出来ているようなものです。是非、頑張ってください。その時は私も甲子園で応援します。最後にこの度このような場を設けていただいた同窓会事務局の皆様には厚く感謝申し上げます。今後の盛岡北高の更なる発展を祈ります。ありがとうございました。

